

医療コミュニケーションをスキルアップしよう

－患者さんに寄り添い、患者さんを動かす医療面接法－

日本歯科大学附属病院総合診療科、歯科心身医学会理事長
岡田智雄

医療の現場で起きるすべてのコミュニケーションを「医療面接」と呼びます。医療面接は医師・歯科医師の OSCE(客観的臨床能力試験)では必須の項目です。どんなに優れた医療技術があったとしても、患者さんに分かってもらえなければ価値はありません。患者さんが心から納得して歯科医療を受けるためには、コ・デンタルスタッフのコミュニケーションは非常に重要です。患者さんに寄り添い、患者さんを動かすコミュニケーションができるスタッフとなるように、「傾聴」「共感」「解釈モデル」等の医療面接スキルの本当の使い方について、実習も交えて解説します。